

クリント・イーストウッド

CLINT EASTWOOD
HEARTBREAK RIDGE

男の戦いは永遠に続く!

軍隊最悪の"どくされ部隊"を率いる鬼軍曹トム・ハイウェイに 決死の"人質救出命令"が下った!



ハートブレイク・リッジ

勝利の戦場

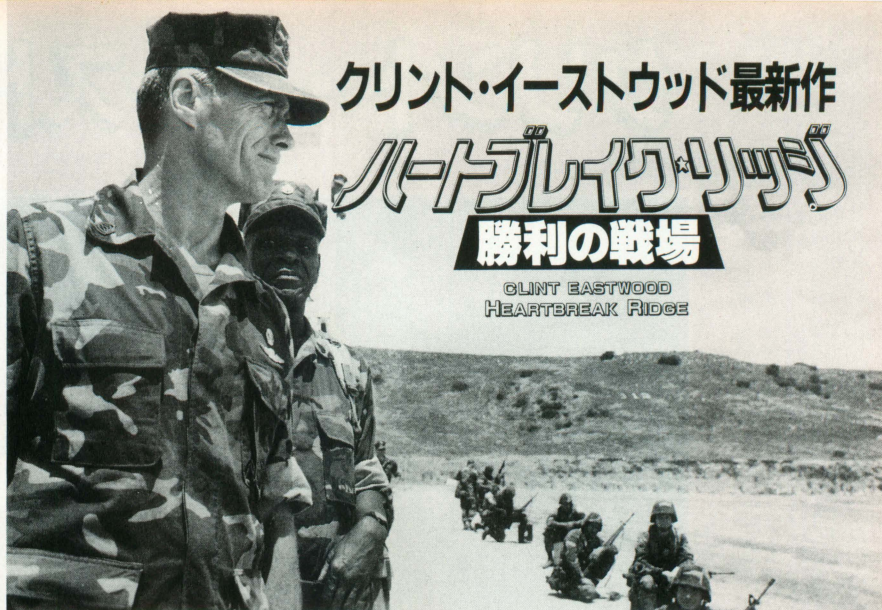
ワーナー・ブラザーズ映画提供・マルバノ・プロダクション・クリント・イーストウッド"ハートブレイク・リッジ 勝利の戦場"共演マーシャ・メイスン 00 [DOLBY STEREO]™
製作総指揮フリッツ・マーネイズ・音楽作曲・指揮レニー・ニーハウス・脚本ジェームス・カラバトス・製作・監督クリント・イーストウッド

クリント・イーストウッド最新作

ハートブレイク・リッジ

勝利の戦場

CLINT EASTWOOD
HEARTBREAK RIDGE



戦場に凄い男が帰って来た!

鬼軍曹トム・ハイウェイ(クリント・イーストウッド)は、そのすべての軍歴を海兵隊に捧げてきた。タフで飲んだくれてガンコ一徹、阻国と軍隊を愛してやまない彼は、かつて多彩な軍歴をスタートさせた第2海兵隊偵察小隊に再役を志願する。朝鮮で名譽勲章を受け、ベトナムでさらに華々しい戦功をたてた歴戦のつわものである彼を駆りたてたのも、それは、平和時を生きられない闘う男の本能だった。

再入隊の手続きの過程で、ハイウェイは数多くの旧知の人間と出会い、感慨を新たにす。だがその一方で、新しい問題にも出くわした。その一つが別れた妻アギー(マーシー・メイスン)との関係だ。彼は彼女ともう一度ヨリに戻りたいと考えていた。旧友の前任軍曹チューズ(アーレン・ディーン・スナイダー)や、気のいいバーの女、リトル・メアリー(アイリーン・ヘッカー)らとの友情を復活させた。

しかし、彼の再役は、司令部将校たちの思惑から多少の紛糾を呼んだ。大隊を實質的に牛耳るパワーズ少佐(エバレット・マクギル)はハイウェイの輝やかなしい戦闘経験を重要視しなかった。ハイウェイの所属する小隊リーダーはリッジ中尉(ボイド・ゲインズ) 士官学校を出たばかりのお坊っちゃんだった。

ハイウェイの小隊はハキダメだった。連中は戦うことの何たるかをまるで把握していない無責任集団だ。例えばステイツは、軍務そっちのけでロックのスターになるのを夢見る男。アポントは、遠く離れた家族の問題で思い悩み、ヨハンソンは、営倉生活の方が長いような大男。まだいる。フラゲッティ、キノネスらは、シャバでは到底生きられないアウトロー。その他プロフィル、コリンズなど個性の強い奴らの寄せ集め。

そんな連中にとって、ハイウェイの希有な戦闘体験は、鉄拳制裁よりきき目があった。ハイウェイと連中のタフなトレーニングが続いた。が、ある日突然、小隊に生か死かの局面が訪れた。戦火たなびくカリブ海の小島グレナダへの出動命令が下ったのだ!

朝鮮戦争の時、最大の激戦地となったハートブレイク・リッジ(絶望の尾根)で大活躍をした男「トム・ハイウェイ軍曹に、今また、人生のハートブレイク・リッジが出現した。越えられるか?!...彼の闘いに終りはない

'87年新春!俺の出番だ!

非常のハードボイルド刑事からカリフォルニア州カーメルの名物市長へ。脇の拳銃をいっただんおさめたクリント・イーストウッドが、ふたたび正月のスクリーンに帰って来た!

ヒーローの名はトム・ハイウェイ。名譽勲章を受け、輝やかなしい戦歴を持つ鬼軍曹だ。エリートコースに背を向けた男に与えられた仕事は緩みきった軍紀、戦うことの意味を知らない無責任集団。そんなおちこぼれ兵士たちの再訓練だった。

やがて、ハイウェイに鍛えられた小隊に出動命令が下る。決死の戦場に男の誇りを賭けるハイウェイと小隊の面々。彼らが戦下の中に見たものは果して...!?

フな魅力が爆発する戦争映画の大作である。ジエームズ・カラバトソスの脚本をイーストウッドが製作・監督・主演。共演は「グッドバイガール」などの名優マーシャ・メイスン。総指揮フリッツ・マーネイズ(「ベイルライダー」)、音楽レニー・ニーハウス(「シティヒート」)、撮影をブルース・サートイスのオペレーターから昇格した新鋭ジャック・グリントン、例によってイーストウッド一家ががっちり固めている。イーストウッドにとって一年半ぶりのこの作品はイーストウッドの戦争映画の集大成ともいえるもので、彼の出演作品の中で日本未公開の「海軍のフランシス」(55)「壮烈!外人部隊」(56)をはじめ「荒鷲の要塞」(68)「白い肌の異常な夜」(70)などの作品から若かりし頃のハイウェイ軍曹の姿が引きだされているのもファンにはこたえられない。

"どぐされ部隊"で死ぬか! "栄光の部隊"と呼ばせるか! 男なら獅子になれ!!



- | | | | | | | |
|----------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| マリオ・ピーブルス
夢はロックンローラー
熱血漢...スティッチ | ラモン・フランコ
無口なアウトロー
一匹狼...アポント | トム・ピラード
部隊一の軽い奴
ドジ野郎...プロフィル | ピーター・コック
営庫入りの常習犯
大男...ヨハンソン | ピンセント・イリザリ
クールで冷酷くえない
スバゲッティ・ヤロー | マイク・ゴメス
軍紀破りの常習犯
部隊のガン...キノネス | ロドニー・ヒル
目立ちたがり屋の新兵
ハイエナの...コリンズ |
|----------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|

1月31日(土)ロードショー

地下鉄東銀座下車
松竹セントラル (541) 2714

特別鑑賞券 一般 ¥1200 / 差 ¥1100 発売中

上映時間 連日 11:00 1:35 4:10 6:45